

2019年12月17日

株式会社スカパーJSATホールディングス
代表取締役社長 米倉 英一
(コード番号：9412 東証第1部)
広報・IR部長 森 裕樹
TEL 03 (5571) 1500

通信衛星 JCSAT-18 の打ち上げ成功に関するお知らせ

株式会社スカパーJSAT ホールディングス（本社：東京都港区、代表取締役社長：米倉英一）は、100%子会社であるスカパーJSAT 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 執行役員社長：米倉 英一、以下「スカパーJSAT」）が通信衛星 JCSAT-18 の打ち上げに成功したことをお知らせ致します。

JCSAT-18 は、日本時間 12月17日（火）午前9時10分、アメリカ合衆国フロリダ州ケープ・カナベラル空軍基地からスペース X 社の Falcon 9 ロケットによって打ち上げられ、午前9時44分にロケットから分離しました。

今後、静止軌道上での性能確認試験を経て、運用を開始する予定です。

JCSAT-18 は 2018年に打ち上げられた Horizons 3e に続き、スカパーJSAT として2機目となる High Throughput Satellite（以下 HTS）システム[※]を搭載した衛星です。アジア太平洋から極東ロシアまでをカバーし、急激に拡大するブロードバンド、官公庁需要に対応していきます。

スカパーJSAT は、今後も快適な衛星サービスをご提供できるよう取り組んでまいります。

[※]HTS システム：隣り合うスポットビームにおいて異なる周波数を用いることで有限な周波数リソースの再利用が可能となり、衛星の仕様によるが、従来型衛星に比べて通信容量が10倍以上となる。

以上